

## 【特別寄稿】 平成 27 年度 CoMSEP 生体機能診断ワークショップ報告

医療科学類 関本 道治

文部科学省「課題解決型高度医療要請プログラム」多職種連携医療専門職養成プログラム（通称 CoMSEP）の一つとして、筑波大学と茨城県立医療大学との「生体機能診断ワークショップ」（以下、WS）を行いました。この WS は、学部教育の中にチーム医療を行い、他の職種を目指す学生がどのような教育をしているかを実際に触れてみるというコンセプトの元、昨年より実施しており今回が 2 回目となります。

両大学の参加対象は、筑波大学医療科学類（MT）の 3 年生 36 名、茨城県立医療大学診療放射線学科（RT）の 3 年生 40 名、理学療法学科（PT）の 3 年生 42 名です。日程および実施場所は、2016 年 1 月 19、20 日を茨城県立医療大学、1 月 21、22 日を筑波大学で行いました。今回は日程の都合上、医療科学類と診療放射線学科（MT+RT：70 名）および医療科学類と理学療法学科（MT+PT：65 名）の 2 学科で実施しました。今回は、「患者さんの生体機能情報をいかに診断し治療・ケアに反映させるか」を課題として症例を提示し、異なる職種での討論・発表を実施しました。WS のプログラムは以下の通りです。

## 1 月 19 日（MT+PT）, 1 月 20 日（MT+RT）（場所：茨城県立医療大学）

9:50~10:00	オリエンテーション
10:00~11:40	アイスブレイク（30 分）、グループワーク（70 分）
11:40~13:00	昼休み
13:00~14:00	プログラム-1
14:10~15:10	プログラム-2
15:20~16:20	プログラム-3
16:30~16:50	2 日目の説明

（MT+PT）プログラム-1：筋力と筋電図の関係について調べてみよう！

プログラム-2：呼吸筋力を測定してみよう！

プログラム-3：心臓リハビリテーション

（MT+RT）プログラム-1：画像管理システム（PACS）を用いての画像解析

プログラム-2：腹部超音波検査を体験してみよう！

プログラム-3：頭部 MRI 検査を体験してみよう！

1月21日 (MT+RT) , 1月22日 (MT+PT) (場所：筑波大学)

10:00~12:00	グループワーク-1 (2時間)
12:00~13:00	昼休み
13:00~15:00	グループワーク-2 (2時間)
15:00~16:00	まとめのワーク (1時間)
16:00~16:15	休憩
16:15~17:15	発表会 発表8分、質疑応答2分
17:15~17:30	総括

(MT+PT) グループワーク-1, 2：心臓リハビリテーションに関する症例

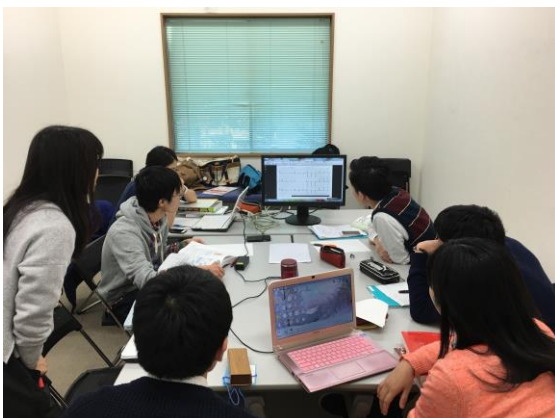
(MT+RT) グループワーク-1, 2：多発性骨髄腫に関する症例



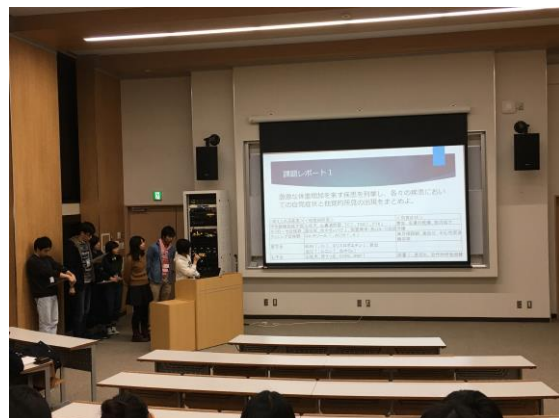
MT+PT プログラム-2



MT+RT プログラム-2

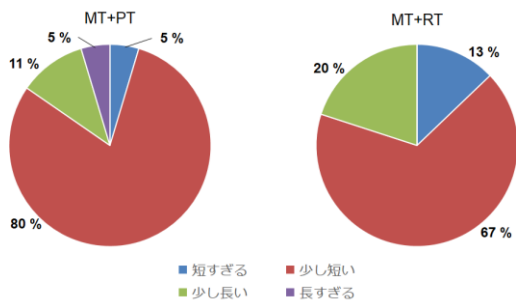


グループワーク

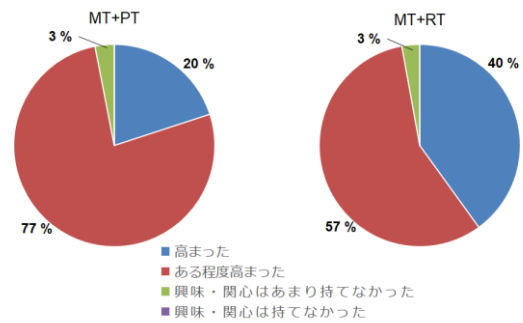


発表会

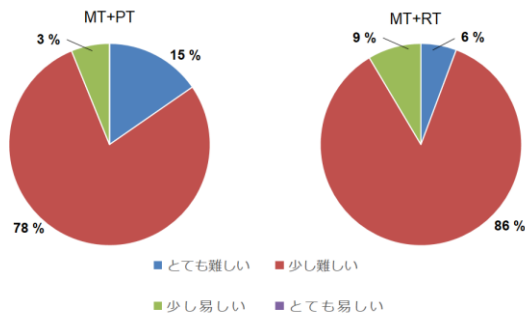
Q1：プログラム時間は適切でしたか



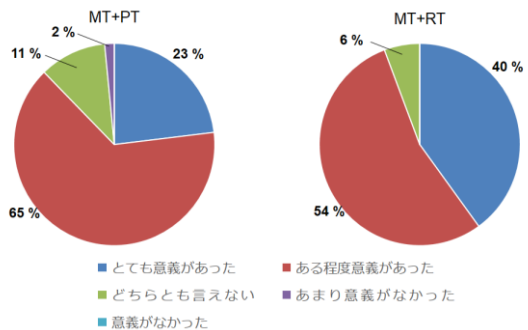
Q2：グループワーク、プログラムを受けて他分野への興味・関心は高まりましたか



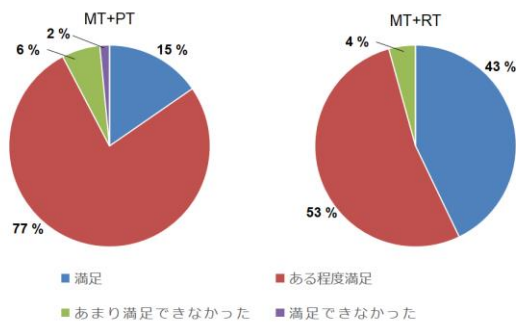
Q3：グループワークの難易度は、あなたにとって適切だったと思いますか



Q4：この授業は、あなたの将来にとって意義があると感じましたか



Q5：生体機能診断WSは全体として満足できるものでしたか



アンケート結果は、ほとんどの学生が満足し、かつ意義のあるものとしてWSを終えていることが分かりました。来年度は、3学科合同でのWSを計画しています。交流ワークショップについてCoMSEPのホームページにアップしてありますので、ご興味のある方は是非ご覧ください。

筑波医療科学 第12巻 第1号	
編集	筑波医療科学 編集委員会 磯辺智範 二宮治彦
発行所	筑波大学 医学群 医療科学類 〒305-8575 茨城県つくば市天王台1-1-1
発行日	2016年3月30日